



協 自 自
調 律 主

次代を担う若人

筑 西

久留米市立筑邦西中学校

学校だより 4-18号

令和4年11月8日

文責 校長 古賀 一英

文化発表会を終えて

文化発表会終了後に、生徒会長、文化発表会実行委員長、各学級の指揮者、各文化部部长に、「文化発表会の取組で学んだこと、考えたこと、感じたこと」を感想として提出してもらいました。生徒たちは、文化発表会という行事を実施できた喜びや感謝、目標を持つことの大切さ、協力することで成長できる喜び等、それぞれの立場で学んでくれた様子が伝わりたいへんうれしく思っています。

役職	生徒会長	名前	中村 美尋 (3-2)
私は文化発表会を通して、同じ目標に向かっている仲間と協力する楽しさを感じることができました。課題を改善するためにどうしたらいいのかリーダ達と話し合ったり、リハーサルをしたりと本番までの課程があったからこそ、当日に大きな達成感を味わえたのだと思います。後輩のみなさんには、この素晴らしい伝統を受け継いでほしいと思います。			

役職	実行委員長	名前	上野 和奏 (3-3)
文化発表会、おつかれ様でした。私たちにとって、初めての文化発表会が、無事に行われたことを、本当にうれしく感じています。私は、学年やクラスの垣根をこえて、たくさんの方が頑張る姿を見ることができて、改めていい文化発表会になったと思います。これまで学んだことを、これからの生活に生かしましょう。			

1年 1組	名前	成瀬 朔
僕が文化発表会で学んだことは、クラスが一つになるには、クラスのみならず協力しないといけないことを学びました。このことから、普段の学校生活もクラスで協力し合い、よりよいクラスにしていきたいです。		

1年 2組	名前	堀 百花
私は、合唱の取組で、責任感を持つこと、協力することと新たに学びました。指揮者がずれてしまうと、歌っている人や伴奏者までズレてしまうので、しっかりと責任を持ち、指揮したことで、クラスのみんなと心一つにして合唱することができたと思います。なので、この文化祭で学んだことと、しっかりとこれからある行事などに生かしていきたいです。		

1年 3組	名前	御船 莉子
初めて指揮者をしてとても緊張したけれど良い経験になりました。練習の初めは指揮のやり方など分からずとまどっていたけれど先生や友達の手助けがあり無事やりきることができました。本番ではみんなの心が一つになり素晴らしい合唱ができました。		

1年 4組	名前	内野 美羽
私は文化発表会で初めて指揮をすることになってとても不安があったけれど、クラスでたくさん練習をして、本番ではクラスで練習した成果を出すことができました。賞を取れなくて残念だったけれど、自分にとってはとても良い経験になったと思います。		

2年 1組	名前	田中 三士郎
最初はなかなか声が出せなかったけど、クラス目標を立て一人一人が自分らしく歌えるようになりました。そして本番ではみんなが感動する「未来への旅」を歌えることができてました。		

2年 2組	名前	津留崎 瀬里奈
はじめはとりかたがわからなくて戸を振ってばかりいて思っていました。けれど、学級の練習の時、バトリオンさんたちが合唱をしてくれてその時に自分も歌えたいと思うようになりました。家で練習し動画を見たり先生にアドバイスを求めたり、自分ができることと一生懸命の結果、本番では少しづつ成長することができました。私にとって一生懸命で頑張ったバトリオンさんのおかげで、バトリオン、本番のやりがいを思い出しました。		

2年 3組	名前	太田 里奈
指揮者を決めるときに誰も手をあげなかったのでもう候補してみたら、正直自信は人にならなかつたのですが、やることになったら自信がなくなってしまいました。合唱をするときに指揮者が下手くそだからと全体が大変なことになりかねないよと家でYouTubeなどをみて基本的な身振やリズムを練習しました。合唱練習する日に学校にいらなくて、ついでにはおもしろい思いをさせてくれて大変申し訳ありません。		

2年 4組	名前	高木 優衣
1回目の学年練習で教員しか歌ってなくて、びっくりしました。でも、クラスで話し合い、良かった点と課題を出し合い、各パートで毎日目標をたてることにしました。その結果、反省で出た課題が改善していき良くなっていきました。つまり、未んが学んだことは課題を改善していくためにみんなと協力して成長していけるクラスだということを学びました。		

3年1組	名前	松尾 遙菜
<p>風休みや放課後練習などで、パート別に自分の合唱について「どこが足りないのか」「あたりどうした方がよいか」について話し合ったりしている姿をみると、これまで以上に団結・協力しているように感じました。私は、はじめの指揮で困ることが多くありました。そんな時に教え、支えてくれる仲間のいる3-1で指揮をすることが、アサ私はすごく良かったと感じています。</p>		

3年2組	名前	三代 遼斗
<p>最初の頃は、全体の声が小さく、どうしたう声が大きくなるんだろうと悩んでいた時に、パートリーダーの人が協力してくれたおかげで、77スのみんなど協力してくれました。その結果、金賞をとることができました。その時、学んだことは1人だけの力よりもみんなの合わさった力の力が何十倍と大きく、強かたということが分かりました。この学んだことを今後の活動に活かしていこうと思いました。</p>		

3年3組	名前	北島 拓夢
<p>いろんな取材をしたけれど、やっぱり39人全員で歌うことの大切さを考えました。歌詞の意味を理解したことが3-3の歌をよりよくすることだと感じました。</p>		



部活	家庭科部	名前	筒井 美羽 (3-1) 石山 凛 (3-2)
<p>部に入って二年間、あまり多くの人に作品を見てもらう機会はありませんでした。だからこそ、今回の文化発表会で作品を多くのの人に認めてもらえる瞬間があったのが本当に嬉しかったです。(筒井) 私の嬉しかったことは、文化発表会が近づくにつれてとても忙しくなっても互いに助け合うようになって部の皆の仲が深まったことです。(石山)</p>			

部活	美術部	名前	松尾 舞花 (3-3)
<p>初めての文化発表会ということで「部長として不都合がありましたか」とにかく行動をおこすと、動いて他の部員と協力してアサ、たのび「あの展示室です、そのおかげで、展示回りの土い、上手やすごい、独特の何かある」などの声もきこえてきて、とてもうれしく思いました。 たくさん時間をかけて作った美術部の作品や他学年の作品（興味もてて人が多くいたこと）もうれしく思いました。 文化発表会で芸術に触れ、そういったものに興味を持っていく場所をつくるのはとてもいいことだと思っています。</p>			

部活	放送部	名前	梶 彩乃 (3-1)
<p>今回の文化発表会では、全ての発表を撮影しました。一人ひとりの表情を撮影していると、みんながとても輝いていて、真剣な表情のなかからも楽しいという気持ちが感じられました。3年生にとって、最初で最後の文化発表会でした。みなさんのそのような表情を見ていると、開催するにこころができてよかったです。そして、合唱と発表から身がすかしくなるような全力で自分を表現することのすばらしさを改めて感じることもできました。</p>			

部活	吹奏楽部	名前	赤司 真子 (3-2)
<p>私は、2017年の景の響か人に私たちの演奏を聴いてもうう機会があまりありませんでした。そして、3年ぶりの最初で最後の文化発表会があることがとてもうれしかったです。文化発表会では「最高の演奏をする」と目標を定めてみんなが文化発表会まで練習をがんばりました。私は、目標があることで部員みんなが団結することを感じ、1人1人が成長できていることが分かりました。そして本番ではすばらしい演奏ができました。いい経験ができました。それからみんな、文化発表会ではたくさん拍手してくださってありがとうございました。</p>			

人権のまちづくり講演会を開催



11月2日(水)筑邦西中学校区人権のまちづくり協議会講演会を、本校体育館において、19時より開催いたしました。この協議会は、筑邦西中、安武小、大善寺小、安武校区人権啓発推進協議会、大善寺校区人権啓発推進協議会の5つの団体で構成され、人権啓発等を目的として活動をしています。今回は3年ぶりの開催となりましたが、三潁町出身のシンガーソングライター 野田かつひこさんに『さまざまな命の物語』と題して、これまで出会ってきた方々から聞き取った思いを歌にして伝えてもらいました。野田さんのお話から、出会いや言葉の大切さについて改めて感じ、生徒たちともしっかり向き合っていきたいと思いました。

参加者からの感想(抜粋)

- 一輪の花がとても印象に残りました。子を持つ親としてなんとも言えない気持ちにさせてもらいました。今ある日常は当たり前ではないということも感じさせていただきました。
- 野田さんの力強く優しい声とメッセージ性のある歌詞が印象に残りました。語りの中で出会われた人々の生き方に触れて悲しさを背負いながらも前を向いて生きている強さに励まされました。